

高原だより

発行 - 阿毘縁むらづくり協議会

電話 87-0909

平成23年10月

(通巻68号)

楽しんでほしい!

阿毘縁の秋を

いよいよ阿毘縁高原秋満載フェスタを迎えることになりました。むらづくり協議会誕生以来の大イベントです。おいでいただいた方々に、阿毘縁の秋を満喫していただくために地域の皆さまご協力をよろしく願います。

地域文化祭も併せて開催します。皆さまの御越しをお待ちしております。ご自分でおいでいただくのが困難な方は、送迎もします。事前に連絡を下さい。出品作品の搬入は二十四日(月曜日)午後五時迄となっております。出店されます方は、販売される品物が分かればお知らせください。準備の都合がありますので、切の日時を厳守していただきますようお願いいたします。

来てよかったです!

楽しかったです!

また来たい!

と言っていただけ

ようにがんばりましょう

ファイト!



町総合防災訓練参加

10月1日町総合防災訓練があり、むらづくり協議会自衛消防団も訓練に参加しました。今年の訓練は、自治会長さんが独自に考えられた被害箇所事前に立て札を建て、自衛消防団は班ごとに巡回パトロールをして情報収集・伝達訓練を行いました。今回は各自治会長さんだけが被害箇所を知っておられるだけで、指揮官も、事務局も、もちろん公設消防阿毘縁分団も知らないサプライズ訓練でした。巡回して発見・応急処置・伝達等、実際に有事が起きた時には必要な訓練だったと思います。短時間ではありましたが有意義な訓練でした。

協議会活動記録

(9月)

- 20日: 保健体育部会
- 22日: 趣味の会(手芸)
- 26日: 町総合防災訓練検討会参加
- 28日: みんなの人権・小地域懇談会事前研修

(10月)

- 1日: 町総合防災訓練参加(地震)
- 7日: 秋満載フェスタ実行委員会
- 10日: 町体育祭参加
- 13日: 町自治協議会参加(山上)
- 19日: 山菜料理教室打合せ会

これからの予定

(10月)

- 29日: 阿毘縁高原秋満載フェスタ準備会
- 30日: 阿毘縁高原秋満載フェスタ

他に町内であります

- 15日~16日: ふれあい文化祭
- 22日~23日: ふるさとまつり

がんばりました

町体育祭

十月十日体育の日にふさわしい好天気にも恵まれ町体育祭が、日南町の総合グラウンドで開催されました。阿毘縁はまだ稲刈りの終わってない家がありましたが総勢四十六名の参加者で奮闘しました。少人数でも他地域に負けないくらいの好成績を収めて帰りました。

団体種目総合得点敢闘賞 一位

個人種目総合得点敢闘賞 一位

四百メートルリレー女子 三位

総合得点 五位

(四位とでは一点差でした)おしい!

最後の総合リレーでは、二十三名がタスキをつないで行きました。このリレーでは、一時優勝旗をもらって帰られるのではと思いましたが、最終的には三位でした。とても残念でしたが参加して下さいました方、ありがとうございました。“そしておつかれ様でした”



珍道中も無事終わって

K

そもそも珍道中の始まりは、軽い気持ちで始まった。10月8日稲刈りも終わって、みんなで大合唱。米子まで電車で行くか、米子駅のエスカレーターも乗った事ないしな。

いざ練習が始まると二曲知らない唱を覚えなくてはならない、今年は稲刈りも遅れ練習も何回か休んだ。

前の晩、本番の様子をこまごまと書いた書類を読むと、舞台の上にあがって唱うように書いてあるではないか、始めからこんなはずでは無かった。観客席から大合唱するものとばかり思っていた。

電車の中では胸中穏やかではない、皆もそのことばかり話していた。

午前中は練習とリハーサル、午後本番。午前中何回か練習があったので、午後の本番何とか唱えた。案ずるより産むが安し、当ってくださる全くその通りであった。

S. K

当日のプログラムの最後にコーラスとなり、練習不足のため、心配でしたが六つのグループが合同で全員が一同に歌ったのですが、とてもよく揃って、上出来で終わり安心しました。

先生からも、良かったと聞きくつろいで、全員往復電車で楽しんで帰路につきました。

生田君江

私、コールわかば児玉先生の指導のもと5年生です。

10月8日みんなで支え合う地域づくりフォーラムに音でつながるみんなの演奏会に出かけませんかとの誘いに、みんなで行きましょうとの先生の一言。

電車に乗ってえ・・・米子まで出て歌うの・・・と思うまもなく、みんなでやれば怖くない、やるしかない歌題曲が送ってくる。(そのまま)(明日へ)二曲むずかしい。

練習は特訓に特訓どうにか歌えるようになりました。

当日朝阿毘縁発みんな元気はつらつ、車社会の今日どこに行くのも車の移動。電車に乗るの久しぶりみんなの話、コトコンコトコン電車で嬉しそう。米子に着いたらエレベーターやれやれみんなでコーヒータム楽しそう。

10時30分文化ホールの練習室、てくてく散歩に出かけます。みんなと一緒に歌えます、やるしかなかった事なんだか元気になりました。リハーサル終わって昼食みんな笑顔で食べています。

1時30分からフォーラム ① 講演 鳥取県における自殺対策 ② 音楽紙芝居(キンモクセイの薫るころ) ③ 音でつながるみんなの演奏会

私たちの出番です。老若男女が勢揃い、すてきな歌声会場いっぱい響きます。みんなで歌うことの楽しさ、うれしさ本当に気持ち良い日です。ジュースでひと休み、又電車おしゃべりしながら夕暮れの生山12時間の秋の遠足少々つかれてバタンキュー

先生どうにか歌えました。ありがとうございます。リーダー細田美枝子さん大変お世話になりました。無事に終わりありがとうございます。春の遠足どちら・・・

M. H

9月中旬に鳥取県よりテープが送ってきて、開けてみたら鳥取県における自殺予防対策の歌が録音されており、私達のような年若いグループに参加出席せよとの依頼が有り困ったことだと心配しておりましたが、10月8日米子のコンベンションセンターで歌えとのことで一生けん命で勉強して心配しながら出席しました。私達のようなグループも6組や子どもたちのグループで、舞台の上にあがって合唱して大変楽しい勉強になりました。紙芝居もありました。みんな大変勉強になりました。これも先生、皆さまの協力があつて出来ました。

また、良い機会があれば勉強させていただきたいと思います。

スわかば)で『そのまま』『明日へ』の二曲を合唱されました。
参加されたコーラスの会員さんに感想を書いていただきました。
米子コンベンションセンターで、十月八日みんなで支え合う地域づくりフォーラムで、音でつながるみんなの演奏会があり、レンゲソウの思い歌い隊と西部地域のみなさん達(含むコーラ

コーラス(わかば)活躍